



# 河原地区人推協だより



河原地区人権啓発推進協議会（河原地区公民館内）

☎85-2959 / ☎85-2970

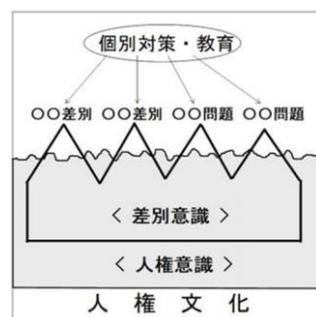
ウィズ

## With人権 (2)

河原地区人権啓発推進協議会 会長 松岡 一

年がかわっても毎日のように様々な出来事や事件が「人権」という言葉とともに報道されています。ACジャパンの公共広告には「きめつけデカ」が登場します。テレビやネットの情報に影響を受けがちな私たちに「あんたはちがうのか」と言うようなしたり顔です。さて、今年度の人権講演会、小地域懇談会は、「〇〇差別」「〇〇問題」に特化した内容ではありませんでした。20数年前に出版された『人権文化の創造』という本に次のようなことが述べられています。

- ◆さまざまな人権課題を氷山にたとえると、これまでは、一つ一つの氷山についての対策や教育を通して、その解消をめざしてきた。その結果、氷山の一角つまり見える差別、差別の実態の解消につながった。
- ◆しかし、水面下の大きな氷のかたまり、つまり差別意識は焦点化した対策だけでは、なかなかなくなるといふ課題も残っている。
- ◆氷のかたまりをなくすためには、海水の温度を上げなければならない。これからの人権教育は、目に見える氷山の部分ばかりではなく、氷山全体をとくような取り組み、すなわち人権意識を高めていくこと、身近な生活の中から人権文化を育てていくことが大切である。



著者の堀井隆水さんは、兵庫県で長年同和問題の解消に尽力された方です。鳥取市内各地域で取り組まれている小地域懇談会も同和問題解消を目的として始まり、今では様々な人権課題の改善や人権意識の啓発の場となっています。

今後も「人権」という言葉とともに、社会の課題や私たち自身の意識について考えていきましょう。

### 令和6年度の主な事業

事業名	内容	開催日
小地域懇談会学習会	DVD視聴・小地域懇談会の事前打ち合わせ	9月24日
小地域懇談会	河原地区11部落それぞれでDVDを視聴し～周りから見えにくい障がい・生きづらさ～について考えました	10月4日～ 11月24日
人権講演会	『その立場に立ってはじめわかること』 講師 坂本 修一さん	7月6日
人権啓発事業 (地区公民館と共催)	人権啓発映画上映会 『荒野に希望の灯りをともす』	6月12日
国際交流事業 (地区公民館と共催)	世界の料理教室『オーストラリア編』 講師 鳥取県国際交流員 サイモン・ロレンス・アーサー・ジェンセン	2月6日
広報啓発事業	『河原地区人推協だより』の発行 公民館だよりにも人推協事業の掲載	2月25日 随時

## 小地域懇談会

今年度も10月から11月にかけて河原地区内の11部落で小地域懇談会を実施しました。

今年度は周囲から見えにくい障がいや生きづらさについて取り上げた『あなたの笑顔がくれたもの』というDVDを視聴し、「障がい者」や「ヤングケアラー」などカテゴリーだけで人を判断せず、一人一人が考えや感じ方も違う人間であることを理解して向き合うことの大切さを学びました。

各部落長さんや推進委員さんのご協力のおかげで今年は119名（昨年度より17名増）の参加をいただきました。

河原地区人権啓発推進協議会では、今後もより多くの方に参加していただけるよう努めていきたいと思いますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



実施日	部落名	R5年度参加者	R6年度参加者
10月4日	旭河	-	10
10月6日	鮎ヶ丘	16	12
10月13日	袋河原	16	17
10月27日	長瀬	14	5
11月3日	下渡一木	6	8
11月9日	上渡一木	6	5
11月16日	布袋	11	11
11月17日	夢ヶ丘	4	5
11月17日	谷一木	17	10
11月23日	河原	6	22
11月24日	稲常	6	14
	合計	102名	119名



### 小地域懇談会で地域の皆さんからいただいた意見・感想から



- 地域で暮らす中で一人一人の人権を尊重し、コミュニケーションを図り信頼関係を作っていくことが大切だと感じました。
- 先入観を持たず、他人の考えを決めつけない、また自分の考えを押しつけないことが大切。
- 一人一人の個性を大切に、少しでも生きづらさを感じる事がなくなるような世の中になればいいなと思う。
- 人権と聞くと少し硬いイメージがありましたが、身近に感じる事ができた。
- 気づかないうちに自分の思い込みや言葉で相手が傷つけることがあると分かった。
- 相手の気持ちや立場になって考えたり接したりすること、ちょっとした心遣いの大切さを再確認した。
- 言いたいことを言い合える関係、職場の同僚や地域の人などの周りの人との信頼関係、コミュニケーションが大切だと思った。
- 障がい者もそれぞれの思いをもって生きている。同情ではなく正しく理解し、向き合うことの大切さを感じた。



# 令和6年度 小地域懇談会アンケート集計結果

回答者数 116名 (未回答 3名)



質問内容	回答	合計	割合
(1)年代	～20代	0	0%
	30代	5	4%
	40代	16	14%
	50代	18	16%
	60代	40	34%
	70代	35	30%
	80代～	2	2%
	無回答	0	0%
	計	116名	
(2)内容	よくわかった	35	30%
	だいたいわかった	57	49%
	わかりにくかった	13	11%
	無回答	11	9%
	計	116名	
(3)今後取り上げたらよい内容(多い順) ※複数回答3つ程度選択(無回答あり)	①高齢者の人権問題	39	12.4%
	②ハラスメント(職場における)に関する人権問題	28	8.9%
	③インターネットにおける人権問題	28	8.9%
	④災害時における人権問題	28	8.9%
	⑤障がいのある人の人権問題	26	8.3%
	⑥個人のプライバシー保護	26	8.3%
	⑦病気にかかわる人の人権問題	25	8.0%
	⑧子どもの人権問題	20	6.4%
	⑨自死にかかわる人の人権問題	16	5.1%
	⑩生活困窮者の人権問題	13	4.1%
	⑪男女共同参画に関する人権問題	12	3.8%
	⑫犯罪被害者やその家族又は遺族の人権問題	12	3.8%
	⑬外国人の人権問題	11	3.5%
	⑭性的マイノリティの人権問題	10	3.2%
	⑮刑を終えて出所した人の人権問題	9	2.9%
	⑯同和問題(部落差別)	5	1.6%
	⑰アイヌの人々の人権問題	3	1.0%
	⑱ その他	3	1.0%
計	314		



## 人権講演会 『その立場になってはじめてわかること』

講師 元鳥取県教育センター所長・元県立高等学校長 坂本 修一さん  
(共催：河原人権福祉センター) 7月6日(土) 参加者 15名

今年度の講演会は、坂本さんの日常の実体験のいくつかをつないで語られるものでした。その中の一つを紹介します。

外を歩いていると、誰かが散歩させた犬の糞を見ることがある。うっかり袋を忘れてしまい、自分のくつ下を脱いで飼い犬の糞をその中に入れて持ち帰った、という所ジョージさんのエピソードを思い出さずにつけても、犬を飼う者としてのマナーに腹を立てたことがあるという話。もう一つは、飼い犬に服を着せて抱っこまでしている人に出会ったとき、「いい迷惑だろう」と犬に同情したという話。

ところが、自分も犬を飼うことになりわかったことは、その室内犬は家でしか糞をしなため外で袋を使うことがない、散歩途中に歩かないと決めると、てこでも動かないので抱っこして連れ帰るしかない、短毛種なのに抜け毛が多い、また皮膚が弱く後ろ足で体をかいて傷になるので、服を着せるしかない。人は何とみているのだろう……



まさに「その立場になってはじめてわかること」。自分がすべてではなく、許し許されて生きている。いろいろな角度から物事をとらえ客観性を身につけるには、日々学び続けることや気づきの大切さを学んだ講演会でした。

人権啓発教育事業映画鑑賞会「荒野に希望の灯りをともす」  
6月12日（水）参加者11名

アフガニスタンとパキスタンで35年にわたり、病や戦乱、干ばつに苦しむ人々に寄り添いながら命を救い、生きる手助けをした医師・中村哲の半生を描いた映画でした。

私たちは自分だけでなく、他者のために生きることができる。真の平和とは何かを静かに問いかける作品でした。河原地区公民館で貸し出しもしています。



国際交流事業  
世界の料理教室『オーストラリア編』  
講師 鳥取県国際交流員  
2月6日（木）参加者 13名

今年の国際交流事業は、鳥取県のオーストラリア国際交流員の サイモン・ロレンス・アーサー・ジェンセンさんを講師に迎え、チキンパルマとアンザックビスケットの2種類の料理を教わりました。調理終了後に出来上がった料理を食べながら、スライドを交えてオーストラリアの地理やスポーツ、観光や料理などを含めた文化のお話を聞き、また、参加者からもいろいろな質問も出て、和気あいあいとした雰囲気の中、有意義な交流会となりました。



河原地区公民館貸し出しDVD一覧

DVDの貸し出しをいたしますので、使用したい方（部落）は公民館までご連絡お願いいたします。

題名			
世界遺産シリーズ (アメリカ・日本・中国・イタリア・フランス・スイス・スペイン・ギリシャ・北欧・エジプト)	わが母の記	アナと雪の女王	愛を積むひと
	東京家族	永遠の0	ペコロスの母に会いに行く
狐の呉れた赤ん坊	八日目の蝉	悲しみよりもっと悲しい物語	くちづけ
手紙	そして父になる	晴天の霹靂	荒野に希望の灯りをともす
アントキノイノチ	涙そうそう	海街diary	老後の資金がありません!
ツレがうつになりまして	それでもボクはやってない	くちびるに歌を	舞台劇 めぐみへの誓い